



愛知芸大ウインドオーケストラ 普段着コンサート



～吹奏楽の仕組みと多様性とは？～

吹奏楽という合奏体は多様な要素から成り立っています。
それらの要素が関係協力して音楽を作り上げる過程を解説しながら、さまざまなジャンルの楽曲を披露します。

🎵 2019年10月9日(水) 18:30開演(開場18:00)

🎵 愛知県立大学長久手キャンパス講堂(L棟) ※芸大ではありません。ご注意ください!

アクセス: 東部丘陵線(リニモ)「藤が丘」駅から八草行き「愛・地球博記念公園」駅下車 徒歩約5分
東部丘陵線(リニモ)「八草」駅から藤が丘行き「愛・地球博記念公園」駅下車 徒歩約5分

🎵 入場無料・定員800名

※整理券はございません。当日、直接会場へお越しください。
※満席の場合はご入場いただけません。



《演奏予定曲》

- ♪オリンピックファンファーレ&テーマ
- ♪アルルの女第二組曲より
- ♪たなぼた
- ♪あの日聞いた歌
(故郷～浜辺の歌～椰子の実～赤とんぼ他)
- ♪サクソフォンとバンドの為の青春の輝き



演奏: 愛知県立芸術大学ウインドオーケストラ

1989年、愛知県立芸術大学に管打楽器コースが設立され、ウインドオーケストラが誕生した。1994年に兼田敏氏の新作「吹奏楽の為の交響曲・東海道」の初演、1995年には本学創立30周年記念演奏会にて寺井尚行氏の委嘱作品「Winding Air for Concertband」を初演。

1996年、三重県合歓の郷で開催された「日本吹奏楽指導者クリニック」にFinal Concert Bandとして招待を受ける。1997年には愛知、岐阜、三重3県の「さわやかウインドクリニック」で模範演奏と楽器別クリニックを行った。近年では、名古屋市吹奏楽連盟初心者講習会にて指導を行っている。

2000年に第1回演奏会を開催し、2010年には第10回記念のライブCDをリリース、また初の海外公演を南京・上海にて行い、南京芸術学院との提携25周年記念合同演奏会および上海万博に出演し大成功を収めた。

愛知県立芸術大学ウインドオーケストラは、管弦楽作品の委嘱編曲やオリジナル作品の初演、ウインドオーケストラのレパートリー研究、吹奏楽の原点となる作品研究など、さまざまな「響き」について探求している。

指揮: 矢澤定明

東京藝大卒。オペラ「カルメン」で指揮デビュー。これまでに日本フィル、東京フィル、ロイヤルチェンバー、名古屋フィル、日本センチュリー響、大阪響、兵庫県立芸文センター管、九州交響楽団、奈良フィルなど各地のオーケストラの指揮で活躍。新国立劇場合唱団、ひょうごプロデュースオペラ、神戸市混声など合唱、シエナWO、大阪市音など吹奏楽の指揮でも高い評価を得ている。クラシック音楽のみならずポピュラー、ジャズ、映画音楽まで幅広いジャンルで実績を重ねている。2013年より愛知県立芸術大学非常勤講師。

矢澤定明HP <http://sadaaki-yazawa.com/>

お問合せ: 愛知県立芸術大学 芸術情報・広報課 TEL:0561-76-2873 (平日9:00～17:30)

●主催: 愛知県立大学・愛知県立芸術大学 ●企画: 愛知県立芸術大学音楽学部 管打楽器コース